

公開講座 2026

無 料

力を発揮するための意識マネジメント — 南極地域観測隊から学んだこと —



日 時

10月31日(土)

13:30~15:30

(開場・受付13:00~)

会 場

とちぎ男女共同参画センター
パーティホール

講 師

東京大学大気海洋研究所 教授
(国際・地域連携研究センター)
第66次南極地域観測隊 隊長

原田 尚美 氏

極限の環境で個々の力を発揮するにはどうしたら
良いか？南極地域観測隊の経験から学ぶ大切な意識
改革について紹介します。

どんな組織にもあてはまることのできるはず。
性別・職種・世代などさまざまな属性にとらわれ
ず、「一人ひとりが力を発揮できる社会のあり方」
について考える機会となる講演です。



一時保育

満6か月から小学校3年生まで

利用料 300円/人

要事前申込 締切10月16日(金)

定 員

250名

対 象

どなたでも



お問い合わせ・お申込み

申込締め切り 10月23日(金)

パーティ とちぎ男女共同参画センター

住 所：〒320-0071 宇都宮市野沢町4-1

電 話：028-665-8323

火曜日～土曜日(国民の休日除く) 9:00～17:00

講座詳細▼



WEB 申込み▼





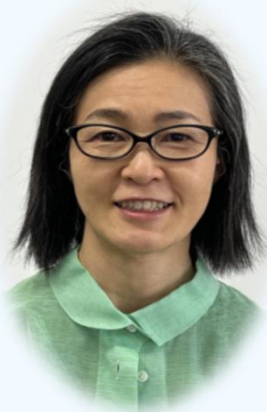
講演内容



女性として初めて南極地域観測隊長を務め、性別・職種・世代など多様な属性の隊員と協働してきた経験をもとに、極限の環境でのマネジメントや個々の力を発揮するための意識改革の大切さ、女性リーダーとしての工夫などについてお話しいたします。原田氏のこれまでの探求と挑戦の軌跡は、キャリアアップや理系分野を志す女性のロールモデルとなるとともに、属性の違いによる固定的な役割意識を見直すきっかけになるはずです。



講師プロフィール



東京大学 大気海洋研究所 教授 専門は生物地球科学・古海洋学

1989年 弘前大学 理学部 地球科学科卒業。名古屋大学大学院在学中の24歳の時に第33次南極地域観測隊に唯一の女性隊員として参加。海洋研究開発機構などで地球環境変動に関する研究に携わり、第60次隊の副隊長を務め、自身3回目の参加となる第66次隊では、女性初の隊長として指揮をとる。

太平洋亜寒帯から極域における生物地球科学・海洋物質循環研究や、海洋堆積物を用いた同海域の古環境を復元する研究などをテーマにフィールドワークを重ね、研究を続けている。

案内図

JR宇都宮駅よりバスで約25分 とちぎ男女共同参画センター
バス停下車 徒歩2分



交通機関利用

JR宇都宮駅西口8番乗り場から関東バスで約25分

(日光東照宮、今市車庫、船生、山王団地、石那田方面)

とちぎ男女共同参画センター留所下車徒歩2分

自家用車利用

東北自動車道宇都宮 I Cより宇都宮方面へ6km

宇都宮環状線より日光街道を日光方面へ1.2km

◇ 申込方法 ◇

- ◇ 表面QRコードから
- ◇ パルティHP : <https://www.parti.jp/>
- ◇ 電話 : 028-665-8323
- ◇ 来館 : 宇都宮市野沢町4-1
パルティとちぎ男女共同参画センター



共 催 公益財団法人 とちぎ男女共同参画財団
後 援 公益社団法人 栃木県経済同友会
一般社団法人 栃木県経営者協会

